

新十津川町社会福祉協議会

[事務所] 新十津川町字中央306番地3 [みらいえ]
☎ 76-2600 FAX 76-3505

ふれあい

No.225


ふれあいネットワーク

災害ボランティアセンター 設置運営訓練を開催しました

8月26日(土)、農村環境改善センターみらいえにおいて、初の試みとなる災害ボランティアセンター設置運営訓練を開催しました。2019年に町と新十津川町社会福祉協議会との間で結んだ「災害ボランティアセンター設置運営等に関する協定」、その翌年に策定した新十津川町災害ボランティアセンター設置運営マニュアルに基づいて、発災後、開設される災害ボランティアセンターの設置および運営について訓練・学習することなどを目的に開催しました。

町の災害対策事務局職員、民生委員児童委員、ボランティア、介護予防サポーターなど、46名の皆さんに参加をいただき、北海道社会福祉協議会地域福祉部地域福祉課の一戸航瓶氏から、「災害ボランティア・災害ボランティアセンターの基礎」について説明後、新十津川町町内において震度6強の地震が発生したことを想定したボランティアセンターの設置運営訓練を行い、参加者の皆さんには受付班、マッチング班、ボランティア班に分かれ、運営マニュアルに沿って、災害ボランティアの受け入れ、送り出し、報告までの一連の流れについて訓練を通じて学んでいただきました。また、設置運営訓練と並行して、赤十字奉仕団の皆さんに炊き出し訓練として、カレーを調理してもらい、設置運営訓練参加者の皆さんにはカレーと非常食のアルファ米の試食体験をいただきました。



9月5日(火)、地域活動支援センターあざれあ工房でミニトマトの収穫体験を行いました。これは、農福連携の一環として、中山間幌加吉野集落の農家の皆さんのご協力をいただき、令和2年から毎年実施しているもので、今年で4回目となります。

昨年に引き続き、徳富区の泉水農場に受け入れをいただき、利用者の皆さんにはミニトマトの収穫方法のレクチャーを受けた後、100メートルもある長いビニールハウスの中でのミニトマトの収穫体験をさせていただきました。

あざれあ工房収穫体験

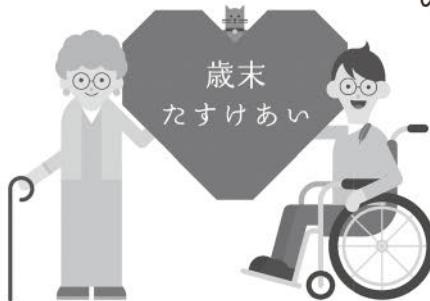
歳末たすけあい見舞金の贈呈希望について

新十津川町共同募金委員会では、行政区長及び民生委員に調査を依頼し、皆さんから寄せられた歳末たすけあい支援金を、町内在住の生活にお困りの方々に見舞金として贈呈しています。

今年度も区長及び民生委員へ調査を依頼していますが、本人または代理人からの申請も受け付けています。

歳末たすけあい見舞金の贈呈を希望される方は、新十津川町共同募金委員会(新十津川町社会福祉協議会)に申請をしてください。申請にあたり必要となる申請書類は、社会福祉協議会の窓口でお渡ししています。

なお、申請後、共同募金委員会で審査を行います。見舞金の贈呈に該当しない場合もありますので、ご承知ください。



見舞金を受けたい方へ

1 見舞金贈呈対象者

生活が困窮しており、次に該当する者および世帯。ただし、生活保護受給世帯・福祉施設入居者は除く。

①在宅寝たきり高齢者

②重度身心障がい者

③在宅独居高齢者(70歳以上)

④高齢者夫婦世帯(双方が70歳以上)

⑤母子・父子世帯

⑥生活困窮世帯

2 申請書類

共同募金委員会(社会福祉協議会)窓口で申請書類をお渡しします。

3 申請先、申請方法

共同募金委員会(社会福祉協議会)に直接申請(提出)してください。

4 申請期限

令和5年11月13日(月)まで

5 贈呈の方法

共同募金委員会審査委員会の審査を経て、贈呈の可否、金額を決定します。贈呈は12月中旬頃を予定しています。

6 問合せ

新十津川町共同募金委員会
(新十津川町社会福祉協議会)

☎76-2600

チャリティーカラオケ出演者を公募します

12月10日(日)に開催を予定している赤い羽根チャリティーカラオケの出演者を募集します。公募枠は3枠(組)とし、申込み多数の場合は、抽選により出演者を決定します。皆さん、奮ってご応募ください。

枠 締切日 条件 応募先	3組 11月24日(金) 町内に在住の方 赤い羽根チャリティーカラオケ実行委員会 (☎76-2600)
-----------------------	-----------------------------------------------------------------

- その他
- ・歌唱はフルコーラスです。
- ・歌唱の前後で、司会者とのトークがあります。



社協雑記

この夏、娘がデグーを飼い始めました。始めは「えー!?ねずみ!」苦手だなーと思っていました。よく見ると、ねずみというより、リスに近いんです。仕草??動作も♡

名前を呼ぶと近寄ってきたり、両手でチモシー(エサ)を持って、口を小刻みに動かして食べる様子は愛くるしいです。

最近、娘が実家に来る回数が減った分、私が娘宅に行くことが増えました。(デグー目当てに)

ペットコーナーがあったら、ぜひ見てください!可愛いですよ♡

新十津川町社協広報「ふれあい」は赤い羽根共同募金の助成を受け、発行しています。

ご厚情感謝申し上げます
●社会福祉協議会へ

◆太田正さん(弥生区)	5万円
故節子様生前のお礼として	
◆新十津川手打ちそば同好会	2万円
◆星場高司さん(大和区)	3万円
故フミ子様生前のお礼として	
◆矢野光昭さん(橋本区)	5万円
故テル様生前のお礼として	